



熱気を帯びる網代車



人出で賑わう鹿野地区

周南

鹿野天神祭が熱気最高

網代車が勇壮に夜駆ける



動画 QR

周南市鹿野地区に伝わる伝統行事「鹿野天神祭」が7月30日、二所山神社を中心に関が、大行列などが執り行われる歴史ある夏祭り。今年も地域住民や帰省客らが大勢訪れ、沿道や境内は熱気に包まれた。

昼間は子ども神輿（こし）が地区内を巡行。夕方からは露店が軒を連ねた通りに家族連れが訪れ、沿道や境内は熱気に包まれた。

メイン会場では裸坊（はだかぼう）が網代車を高速で回転させ、威勢の良いマイクパフォーマンスも観客を沸かせていた。10回以上この祭りに参加している裸坊の貞弘祐輔さん（37）は、最近では別の地域の若い人も担ぎ

熊谷海事工業がサイバー攻撃に先手



セキュリティシステムを導入した熊谷社長（左）ら

常時監視する仕組み。加えて、従業員には不審なメールを開かないと話した。

旧中須中を活用した「中須自然の家」が開所



中須自然の家をバックに記念撮影で開所を祝う参加者

同施設は、44年間親しまれた「大田原自然の家」の機能を引き継ぐ施設として整備された。旧中須中は2017年度末に休校し、昨年4月に廃校。校舎を活用して約3億4000万円をかけて改修し、宿泊や野外活動、体験学習ができる施設として生まれ変わった。高台に位置し、中須地区の棚田など豊かな自然環境を生かした活動の拠点と



テープカットで開所を祝う人たち



木のおもちゃで遊ぶ親子連れ

周南市中須南の旧中須中を改修した宿泊型体験施設「中須自然の家」の開所式が1日、同施設で開かれた。市や市議会、地域住民、工事関係者ら約100人が出席し、新たな自然体験活動の拠点の門出を祝った。

式典で藤井律子市長は熊本で発生した地震の犠牲者へ哀悼の意を表した。中須地区の皆さんをはじめ、多くの方々の支えで開所の日を迎えることができ、多くの人に利用していただき、自然の中

たくましく心豊かな子どもたちが育つことを願っている」とあいさつした。

式典では施設整備に尽力した江村建設（株）、（株）魚谷工務所、山一電設（株）、誠和工機（株）、（有）松永組、中電技術コンサルタ（株）、（株）ヤマコンの7

社へ感謝状を贈呈。欠席した古無新も紹介された。また、大田原自然の家の礎を築いた故・石田輝明さんを偲ぶ会が訪れた。家族連れを中心に施設を見学しながら買い物や飲食を楽しみ、新たな交流拠点の誕生を祝った。

周南

中小企業も備え強化を

周南市築港町の熊谷海事工業（株）（熊谷剛全社長）はこのほど、サイバー攻撃への対策を強化するため新たなセキュリティシステムを導入した。

近年は大手企業だけでなく中小企業を狙ったサイバー攻撃も増加。以前から対策を検討していたが、システム業者から実際に中小企業が被害を受けた事例を聞き、早めの備えが必要と判断した。

導入したUTMは外部からの不正アクセスや危険な通信を入口で遮断し、ネットワークを常時監視する仕組み。加えて、従業員には不審なメールを開かないと話した。

熊谷嘉剛営業部長（36）は「災害時などの際にも日常業務を進められるよう、特にBCP（事業継続計画）対策を重視している。サイバー攻撃を受けると顧客にも迷惑をかけるため、今後もより良い新しいシステムがあれば投資していきたい」と話した。

熊谷海事工業は、熊谷地区の発展に貢献するため、地域に根ざした事業を展開している。熊谷地区には、熊谷地区の発展に貢献するため、地域に根ざした事業を展開している。